

学生募集要項

2025年度

CONTENTS

募集人員	1
入試日程	2
アドミッションポリシー	3

総合型選抜前期

(授業体験方式・事前課題方式) **専願制**

<ul style="list-style-type: none"> 総合型選抜前期(授業体験方式・事前課題方式)で求める人物像 総合型選抜前期(授業体験方式)選考方法 総合型選抜前期(授業体験方式)選考基準 	4 5 7
<ul style="list-style-type: none"> 総合型選抜前期(事前課題方式)選考方法 総合型選抜前期(事前課題方式)選考基準 総合型選抜前期(事前課題方式)スクーリング形式について 事前課題レポート(人間科学科)課題・作成の手引き 事前課題レポート(総合文化学科・芸術学科)課題・作成の手引き 事前課題レポート(経済学科)課題・作成の手引き 事前課題レポート(経営学科)課題・作成の手引き 	8 9 10 11 13 15 17

総合型選抜中期

(小論文方式) **専願制**

<ul style="list-style-type: none"> 総合型選抜中期(小論文方式)で求める人物像 総合型選抜中期(小論文方式)選考方法 総合型選抜中期(小論文方式)選考基準 	19 20 21
---	----------------

学校推薦型選抜

(指定校・和光高校内部推薦・公募制) **専願制**

<ul style="list-style-type: none"> 学校推薦型選抜で求める人物像 学校推薦型選抜(指定校・和光高校内部推薦)選考方法 学校推薦型選抜(指定校・和光高校内部推薦)選考基準 	22 23 24
<ul style="list-style-type: none"> 学校推薦型選抜(公募制)選考方法 学校推薦型選抜(公募制)選考基準 	25 26

出願資格	27
出願手続き	29
入学検定料支払い方法	31
出願書類	33
合格発表・入学手続き／入学前プログラム	36
学生納付金・奨学金など	37
入試対策をしよう!	39
アクセス	41
受験上の注意／お問い合わせ	42

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

現代人間学部

- 心理教育学科
- 心理学専修
 - 子ども教育専修
 - 子ども教育専修 保育コース
- 人間科学科

表現学部

総合文化学科／芸術学科

経済経営学部

経済学科／経営学科

募集人員 (入学定員723名)

試験区分			学部・学科・専修・コース							
			現代人間学部				表現学部		経済経営学部	
			心理教育学科			人間科学科	総合文化学科	芸術学科	経済学科	経営学科
			心理学専修	子ども教育専修 (初等教育課程)	保育コース (幼児教育課程)					
総合型選抜	前期	授業体験方式	20	15	15	25	40	30	30	30
		事前課題方式	—							
	中期	小論文方式	5	若干名	若干名	—	—	—	10	10
	後期	小論文方式	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
学校推薦型選抜	指定校/和光高校内部推薦		20	15	20	25	25	20	50	50
	公募制									
一般選抜	前期	2科目選択方式	23	8	8	35	38	25	30	30
		英・国方式								
	後期	英・国方式	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
大学入学 共通テスト 利用選抜	A日程		7	2	2	15	20	5	10	10
	B日程		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	C日程		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
特別選抜	A日程		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	B日程		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
合計			75	40	45	100	123	80	130	130
			160							

※総合型選抜前期の募集人員は、授業体験方式と事前課題方式を合わせた人数です。

※学校推薦型選抜の募集人員は、指定校・和光高校内部推薦・公募制を合わせた人数です。

総合型選抜前期・総合型選抜中期・学校推薦型選抜合格者対象

一般選抜「特待生試験」について

総合型選抜（前期・中期）・学校推薦型選抜で合格した方も、一般選抜前期（2科目選択方式/英・国方式）、一般選抜後期（英・国方式）で特待生試験に挑戦することができます（検定料が別途必要）。一般選抜で8割にあたる160点以上を得点した方は全員が特待生となり、初年度の学費90万円を免除。2年次以降も優秀な成績をおさめた場合は、4年間で最大360万円が免除されます。

入試日程

総合型選抜前期

専願制

試験方式	出願期間 (必着)	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限 (消印有効)
授業体験方式	2024年 9/12(木)	2024年 9/11(水)9:00	2024年 10/26(土)	2024年 11/1(金)13:00	2024年 11/18(月)
事前課題方式	10/11(金)	10/10(木)23:59	2024年 10/27(日)	11/18(月)23:59まで オンライン 合否照会可能	

※「授業体験方式」と「事前課題方式」を同時に受験することはできません。

※心理教育学科 心理学専修は総合型選抜前期「事前課題方式」を実施しません。

総合型選抜中期

専願制

試験方式	出願期間 (必着)	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限 (消印有効)
小論文方式	2024年 11/1(金)	2024年 10/31(木)9:00	2024年 12/14(土)	2024年 12/19(木)13:00	2025年 1/7(火)
	12/5(木)	12/4(水)23:59		2025年 1/7(火)23:59まで オンライン 合否照会可能	

※人間科学科・総合文化学科・芸術学科は総合型選抜中期「小論文方式」を実施しません。

学校推薦型選抜

専願制

試験方式	出願期間 (必着)	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限 (消印有効)
指定校	2024年 11/1(金)	2024年 10/31(木)9:00	2024年 11/23(土・祝)	2024年 12/2(月)13:00	2024年 12/13(金)
和光高校 内部推薦				12/13(金)23:59まで オンライン 合否照会可能	
公募制			11/13(水)	11/12(火)23:59	

【窓口受付について】

出願期間最終日の10:00～14:00のみ、入試広報課窓口で出願書類の提出、検定料の支払いができます。

アドミッションポリシー

◇全体

本学の建学の理念と教育目標に賛同し、積極的に学ぼうとする入学者を、広く国内外から受け入れます。

1. 本学が求める基礎学力と学習能力を備えた人。
2. 学習意欲にあふれ、自らの問題意識や興味・関心が旺盛な人。
3. 各学部・学科の専門的知識を身につけ、それを応用していける力をつけたいと希望する人。
4. 問題解決能力を高め、広く社会に貢献していきたいと希望する人。
5. 社会に出て役立つ教養・実力・国際感覚を身につけたい人。

◇現代人間学部

本学部では、知識・思考力・判断力・表現力・実行力を持ち、意欲のある多様な学生を歓迎します。そのため様々な方式の入試を実施しています。学科の特性に合わせ、以下のより具体的なアドミッションポリシーによって学生を受け入れます。

■心理教育学科

心理学と教育学と保育学の学問を通して、現代人が直面し解決が求められている課題を学びます。人の心について深く知りたい方や、子どもや教育、保育や幼児教育に関心がある方を受け入れます（「子ども教育専修」では小学校教諭や幼稚園教諭の免許、保育士資格を取りたい方を受け入れます）。

■人間科学科

刻々と変わりゆくグローバルな自然－社会環境に生きる人間そのものをトータルに学びます。その教育を受ける条件として、次のような関心・意欲を有する学生を受け入れます。

- (1) 横断的知性を身に付け、自然環境や社会に生じる様々な問題に向き合いたい人。
- (2) 他者とのコミュニケーションに興味・関心を持ち、その能力を磨きたい人。
- (3) 体験や行動することから何かを学び取る意欲を持っている人。
- (4) 生命、身体文化、社会に関する専門性を身に付けたい人。
- (5) 人間のより良き生き方や社会生活を創造していくための行動力を養いたい人。

◇表現学部

■総合文化学科

ことばや映像などの表現に興味がある人、外国語や海外の文化を学んでみたい人を求めます。広い領域から自由に選択できるので、幅広い視野をもって自分のテーマを探りたい人にふさわしい学科です。また、国語・英語の教員資格が取得できるので、教師を志す人も受け入れます。

■芸術学科

美術、デザイン、映像などの制作や歴史やメディアに関心を持ち、自らの創造力を伸ばしたい人を求めます。アート、デザイン、プランニングの各コースの授業から自由に学べ、芸術について幅広く学びながら専門性を磨くことができる学科です。美術の教員や博物館学芸員を志す人も受け入れます。

◇経済経営学部

■経済学科

経済学科では、社会の仕組みや経済の動きに関心があり、より多くの人により豊かに暮らすためにはどうすればよいかを考えることに意欲がある人を求めます。経済理論、政策、行政、経済史、環境問題、国際社会などに興味がある人を受け入れます。

■経営学科

経営学科では、経営学科の3つの専門領域である経営・簿記会計・情報にかかわるさまざまな問題について関心を有している人、ビジネスにかかわるみずからの将来像を明確に思い描き、その実現に向けて意欲的に学ぶことができる人を受け入れます。

総合型選抜前期 (授業体験方式・事前課題方式) で求める人物像

総合型選抜前期は、本学の理念や教育システムを理解し、入学を強く希望する受験生を対象としています。そこで、総合型選抜前期は専願制（和光大学を第一志望とし、合格の際には必ず入学すること）としています。受験生はオープンキャンパスなどに参加して、和光大学と出願学科の学びについてよく研究してください。また、現役生は所属学校の先生ともよく相談してください。

選抜では、基礎的な学力や自分の考えを論理的に表現し話す力に加え、学びに対する意欲や潜在能力を含めて評価します。

学部	学科・専修・コース	求める人物像
現代人間学部	心理教育学科 [共通]	心理学や教育学、保育学に関心を持ち、人間発達に関わる課題の解決に向けて実践的に取り組む意欲がある人。かつ、生徒会活動や部活動、学校・地域での文化祭や体育祭などのイベントまたはボランティア活動などの企画・取り組みに主体的に参加し、活動した経験のある人。
	心理学専修	人間の発達や適応に関心があり、心理学の専門知識を生かし、社会で活躍したいという意欲がある人。
	子ども教育専修 (初等教育課程)	子どもの発達に関心があり、小学校・幼稚園の教員免許を取得し、子どもの教育に関わろうという意欲のある人。
	保育コース (幼児教育課程)	乳幼児の発達に関心があり、保育士資格や幼稚園教員免許を取得し、乳幼児の保育や教育に関わろうという意欲のある人。
	人間科学科	次のいずれかに該当する人。 ①現代に生きる人間の「生命」「身体」「社会」のいずれかについて、明確な関心と学習意欲を持っている人。 ②地域活動、文化活動、ボランティア活動、国際交流などに関心や実績がある人。 ③身体を使った表現活動、またはスポーツに関心があり、さらにそれを追究したいと考えている人。 ④現代社会の現状はどうなっているのか、またどのような問題を抱えているのかについて明確な関心と強い学習意欲を持っている人。
表現学部	総合文化学科	既成の枠組みにとらわれない柔軟な発想力・思考力と、幅広い視野を持ち次のいずれかに該当する人。 ①日本・アジア・欧米・太平洋地域・アフリカの言語や文化に関心があり、それを追究する意欲のある人。 ②世界のさまざまな創造的表現（文学、演劇、神話、映像、音楽など）や表現手段（メディア）に関心があり、それを追究する意欲のある人。 ③文学、演劇、映像、音楽などで自己アピールできる技能や成果を持つ人。 ④「国語」「外国語」「芸術」「情報」など、総合文化学科の専門教育に関連のある教科のうち、得意科目が1科目以上ある人。
	芸術学科	ジャンルの枠組みにとらわれない柔軟な発想力・思考力と、幅広い視野を持ち、次のいずれかに該当する人。 ①視覚芸術（美術、デザイン、映像など）の制作や編集に関心がある人。 ②主に視覚芸術とその歴史や表現の手段（メディア）に関心があり、それを追究する意欲のある人。 ③さまざまな表現手段によって自己アピールできる技能や成果を持つ人。 ④「国語」「外国語」「芸術」「情報」「専門教育に関する各教科」のうち、得意科目が1科目以上ある人、あるいはそれと同等の力を持つ人。
経済経営学部	経済学科	経済学科のアドミッションポリシーを十分に理解した上で、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経済学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経済学科での学びに対して熱意を持って取り組むことができる人。
	経営学科	経営学科のアドミッションポリシーを十分に理解した上で、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経営学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経営学科での学びに対して熱意を持って取り組むことができる人。

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

総合型選抜前期(授業体験方式)選考方法

試験科目・時間割

学部	学科	1時限目	2時限目
現代人間学部	全学科	10:00……………集合(9:30より入場可) 10:30～12:00……授業体験とレポート作成	13:00～順次面接
表現学部	総合文化学科	10:00……………集合(9:30より入場可) 10:30～12:00……授業体験と実技 (コラージュまたはデッサン)	13:00～順次面接
	芸術学科	10:00……………集合(9:30より入場可) 10:30～12:00……授業体験と実技 (コラージュまたはデッサン)	13:00～順次面接
経済経営学部	全学科	10:00……………集合(9:30より入場可) 10:30～12:00……授業体験とレポート作成	13:00～順次面接

※面接の集合時間は当日指示します。

【時間の内訳について】

芸術学科以外：90分間の授業体験のうち最初の45分程度が授業体験、残りがレポート作成時間となります。

芸術学科：90分間の授業体験のうち最初の20～30分程度が授業体験、残りが実技時間となります。

選考方法

①「授業体験とレポート作成」(芸術学科以外)の内容

学部	学科・専修・コース	授業タイトル	内容
現代人間学部	心理教育学科	人はどのようにして学ぶのか？	人はどのような経験を通して学び、力を付けていくのでしょうか？また、現在、社会で求められている「学力」とはどのようなもので、それはどのようにして獲得できるのか、あるいは獲得することがめざされているのでしょうか？授業では、学びのメカニズムについて解説し、具体的な実践事例を通して「学ぶ」ということについて考えます。 その後、①授業内容に関する設問 ②自らの経験をふまえて考察する設問についてレポート(それぞれ400字程度)を作成してもらいます。
	心理学専修		
子ども教育専修(初等教育課程)			
保育コース(幼児教育課程)			
現代人間学部	人間科学科	スポーツのルールを「窓」に社会を見る	さまざまなメディアがスポーツのルールを取り上げるのは、そのほとんどが「変更」や「変質」した場合ですが、「誰が、どのような理由で変えたのか」その詳細が語られることはめったにありません。ルール変更には何か理由があるはずですし、逆に全くルールが変わらない場合にも何か理由があるはずで、その背後には、考え方や社会の変化、特定の人々からの要求やスポンサーの強力な要請が存在します。授業では、スポーツのルールの変更例を挙げながら、その背後にある事情に焦点を当てて解説します。 授業終了後、提示されたテーマでレポート(1,000字程度)を作成してもらいます。
表現学部	総合文化学科	文化のさまざまな形	身のまわりの出来事を文化という窓からのぞくと、どのように見えるのでしょうか。さまざまな地域や時代の文化(ことば、神話、文学、演劇、映像、音楽、メディアなど)を学ぶことで、日常の風景が違って見えてきます。授業では、多様な文化に触れるおもしろさを紹介しながら、記述の仕方を解説します。授業の内容を参考にして、あなたが関心を抱いている文化の魅力について、800字程度の文章にまとめてください。
経済経営学部	経済学科	現代社会におけるヒト・モノ・カネ・情報の動き	現代の社会や会社の状況をやさしく説明する授業です。高校での学習内容が基本となるので、経済学や経営学に関する専門知識は必要ありません。授業を受けた後、提示されたテーマでレポート(600字程度)を作成します。レポートでは、テーマをめぐる皆さんの理解力が評価されます。
	経営学科		

② 「授業体験と実技」（芸術学科）の内容

学部	学科	授業タイトル	内容
表現学部	芸術学科	コラージュとデッサンの作例・技法	<p>出願時に(A)コラージュ、(B)デッサンのいずれかを選択します。 授業ではコラージュとデッサンの作例・技法などを中心に短時間の講義を行います。 その後、出願時に選択した実技に取り組みます。</p> <p>(A)コラージュ 「あなたが想像した夢の城」をテーマに、コラージュで自由に表現してください。 以下のような素材を用意し、画用紙(B3サイズ)の上に構成した作品を採点します。受験者は黒鉛筆(複数使用可)・消しゴムを持参してください。黒鉛筆、消しゴム以外の必要な道具・材料は大学が用意します。</p>  <p>(B)デッサン 時間内に「文房具」を描いてください。置き方の組み合わせは自由です。 画用紙(B3サイズ)の上に用意されたモチーフを描写した作品を採点します。受験者はデッサン用具(黒鉛筆数本、消しゴム、カッターまたは鉛筆削りなど)を持参してください。カルトン(下敷き)、クリップ、画用紙は大学が用意します。</p>

③面接について

学部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの・内容
現代人間学部	心理教育学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●志望理由書 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。
	心理学専修	
	子ども教育専修(初等教育課程) 保育コース(幼児教育課程)	
現代人間学部	人間科学科	●面接には、自己アピール用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。
表現学部	総合文化学科	
経済経営学部	経済学科	
	経営学科	
表現学部	芸術学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●志望理由書 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●自己アピールのため、ポートフォリオ(作品集)を必ず面接に持参してください。なるべく多くの作品・資料をA4程度のファイルにまとめ、オリジナルを中心に構成し、模写のみにならないようにすること。 <p>例：授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録(絵や文、立体やデザイン、写真や音や映像など)。鑑賞した美術展や映画について自分で調べて研究分析したレポート(800~1,500字程度、ビジュアル資料の添付も可)。 平面・立体の実物を添えても良い。映像などの再生機器は自分で用意し、5分以内で再生できるようにすること。</p>

総合型選抜前期（授業体験方式）選考基準

学部	学科・専修・コース	選考基準・配点	
現代人間学部	心理教育学科	 授業体験とレポート作成 (40点) 心理学や教育学・保育学に関わる授業を聴き、授業内容に基づいたレポートを書くことで、基礎的な知識、思考力、文章の表現力を見ます。	 面接 (60点) 心理学や教育学・保育学に対する興味や関心、基礎的な知識、他者からの問いかけに対する応答力の3点を見ます。学校や地域における諸活動や社会参加の実績についても見ます。
	心理学専修		
現代人間学部	子ども教育専修 (初等教育課程)	 授業体験とレポート作成 (40点) 授業に参加し、その内容を整理し、講義内容と関連したレポートを作成します。出題の意図を的確に把握し要約できる能力、一定時間で自らの考えをまとめる能力、自らの考えを的確に伝える能力、と同時に、講義内容に関わる素養や基礎知識、基本的な日本語表現能力や思考力などを見ます。	 面接 (60点) 調査書を参照しつつ、受験生の問題意識と関心の程度、関連分野の基礎知識、基本的学習態度が身に付いているかどうか、諸活動の実績などを評価します。
	保育コース (幼児教育課程)		
表現学部	総合文化学科	 授業体験とレポート作成 (40点) 授業の内容をふまえて自分の考えを記述する力を見ます。基礎的な学力やレポートの書き方（誤字・脱字の有無、段落構成の適否、指定文字数との整合性）も評価の対象とします。	 面接 (60点) これまでの学習や生活、学校や地域における、さまざまな経験を積んだ人々との活動および自らの体験によって獲得したさまざまな社会的知見に関して、適切な受け答えができ、基礎的な知識に基づいて、入学後に学びたいことを具体的に積極的に語ることを評価の対象とします。
	芸術学科	 授業体験と実技 (コラージュまたはデッサン) (40点) 授業を聴いた上でその内容を理解し、実技に取り組みます。基礎的な造形力や構成力、表現意欲、最後までやり遂げる力について評価します。	 面接 (60点) 面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかを見ます。
経済経営学部	経済学科	 授業体験とレポート作成 (50点) 経済・経営に関わる授業を聴き、その授業内容に基づいてレポートを作成してもらいます。経済経営学部で学習を進めていく上で必要となる基礎的な知識、思考力、文章の表現力を評価します。	 面接 (50点) 志望理由・入学後の学習計画について確認し、将来の希望する進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学習の場であるか、入学後、主体性を持って多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。
	経営学科		

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

総合型選抜前期（事前課題方式）選考方法

試験科目

学部	学科・専修・コース	試験科目	備考
現代人間学部	心理教育学科	● 事前課題と面接	試験当日は「面接」のみ実施します。 ※ 集合時間は本学ホームページにて指示します。
	子ども教育専修 (初等教育課程)		
	保育コース (幼児教育課程)		
人間科学科	● 事前課題 ● 面接		
表現学部	総合文化学科	● 事前課題と面接	
	芸術学科		
経済経営学部	経済学科		
	経営学科		

※心理教育学科 心理教育専修は「事前課題方式」を実施しません。

選考方法

①「事前課題」の内容

学部	学科・専修・コース	事前課題の内容
現代人間学部	心理教育学科	【スクーリング形式】 詳細はp.10参照
	子ども教育専修 (初等教育課程)	
	保育コース (幼児教育課程)	
表現学部	人間科学科	【事前課題レポート形式】 出願時に「事前課題レポート」を提出してください。 ● 課題は学科によって異なります。詳細は以下のページを参照。 人間科学科 p.11～12 総合文化学科・芸術学科 p.13～14 経済学科 p.15～16 経営学科 p.17～18
	総合文化学科	
	芸術学科	
経済経営学部	経営学科	

②面接について

学部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの・内容
現代人間学部	心理教育学科	● 調査書 ● 志望理由書 ● 活動報告書 ● スクーリング時提出のエントリーシート ● スクーリング時作成のレポート ほか各種出願書類（入学願書と宛名シール以外）を参考資料として活用します。 ● 面接には、自己アピール用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。
	子ども教育専修 (初等教育課程)	
	保育コース (幼児教育課程)	
人間科学科	● 調査書 ● 志望理由書 ● 活動報告書 ほか各種出願書類（入学願書と宛名シール以外）を参考資料として活用します。	
表現学部	総合文化学科	● 面接には、自己アピール用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。
経済経営学部	経営学科	
表現学部	芸術学科	
表現学部	芸術学科	● 調査書 ● 志望理由書 ● 活動報告書 ほか各種出願書類（入学願書と宛名シール以外）を参考資料として活用します。 ● 自己アピールのため、ポートフォリオ（作品集）を必ず面接に持参してください。 なるべく多くの作品・資料をA4程度のファイルにまとめ、オリジナルを中心に構成し、模写のみにならないようにすること。 例：授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録（絵や文、立体やデザイン、写真や音や映像など）。鑑賞した美術展や映画について自分で調べて研究分析したレポート（800～1,500字程度、ビジュアル資料の添付も可）。 平面・立体の実物を添えても良い。映像などの再生機器は自分で用意し、5分以内で再生できるようにすること。

総合型選抜前期(事前課題方式) 選考基準

学部	学科・専修・コース	試験科目・配点
現代人間学部	心理教育学科	 事前課題と面接(100点) 事前課題(スクーリングで作成したレポートと個人面談)をふまえて、出願時の提出書類をもとに面接を行い、総合的に評価します。 面接では、スクーリングでの面談内容に加えて、高校までの学びや活動、大学入学後の学習や学生生活の展望などについて確認し、主体性を持って他者と協働的に関わりながら学ぶ姿勢を備えているのかを判断します。
	子ども教育専修 (初等教育課程) 保育コース (幼児教育課程)	
	人間科学科	 事前課題(60点) 事前に出されたテーマについて、時間をかけて調べ、文章にまとめます。調べる目標を設定し必要な情報を集める力、掘り下げて考察する力、文章にまとめる力を評価します。
		 面接(40点) 志望理由書と事前課題レポートをもとに、社会的な関心や問題意識の中身、さらに学習意欲を確かめるとともに、入学後の展望や本学科への適性、応答力などを見ます。
表現学部	総合文化学科	 事前課題と面接(100点) 事前課題レポートでは、総合文化学科での学習を進めていく上で必要な情報収集の能力、理解力、思考力、文章表現力を評価します。 面接では、そのレポートの評価をふまえて、レポートの記述内容に関する知識や思考力を確認するための質問を行います。そのほか、調査書、志望理由書、活動報告書をもとに、志望動機や学習への意欲を自分の言葉で表現できるか、主体性を持って多様な人々と共に協働する姿勢を持っているかを確認します。 レポートの充実度と面接での応答の内容を総合的に判断して、採点を行います。
	芸術学科	 事前課題と面接(100点) 採点は、事前課題と面接を総合的に評価して行います。 事前課題レポートでは、アート・デザイン分野への興味、観察力、分析力、思考力、情報収集力、文章力などを評価します。 面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかを見ます。
経済経営学部	経済学科	 事前課題と面接(100点) 採点は、事前課題と面接を総合的に評価して行います。事前課題レポートでは、経済現象への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。 面接では、事前課題レポートの記述内容に関する質問を行い、皆さんの理解力、説明能力を評価します。また、調査書、志望理由書、活動報告書などをもとに、皆さんの志望理由・入学後の学習計画について確認し、経済学科がふさわしい学びの場であるかについて判断します。
	経営学科	 事前課題と面接(100点) 採点は、事前課題と面接を総合的に評価して行います。事前課題レポートでは、企業経営や組織運営、ビジネスや情報通信技術への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。 面接では、事前課題レポートの記述内容に関する質問を行い、皆さんの理解力、説明能力を評価します。また、調査書、志望理由書、活動報告書などをもとに、皆さんの志望理由・入学後の学習計画について確認し、経営学科がふさわしい学びの場であるかについて判断します。

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

総合型選抜前期 (事前課題方式) スクーリング形式について

スクーリング形式は **心理教育学科 子ども教育専修** **心理教育学科 子ども教育専修 保育コース** が対象となります。
 ※心理教育学科 心理学専修は「事前課題方式」を実施しません。

総合型選抜前期 (事前課題方式 [スクーリング形式]) 受験の流れ

STEP
01



参加登録 [8/21 (水) 9:00まで]

参加登録は [こちらから](#) ▶

- スクーリングに参加するためには、本学ホームページ (右の二次元コード) から事前に参加登録が必要です。
- 参加登録は8/21 (水) 9:00まで受け付けています。
- 「エントリーシート」に必要事項を記入し、当日持参してください。
- ※ 「エントリーシート」はこの冊子と一緒に入っています。



STEP
02



スクーリング実施 [8/21 (水)]

① 集合	10:00 和光大学集合	● エントリーシートを回収します。あらかじめ記入の上、必ず持参してください。
② スクーリング授業	10:20～11:05	● 教育学・保育学に関わる「スクーリング授業」に参加します。
③ レポート作成	11:05～11:50	● スクーリング授業に関する「レポート」(400字程度×2問)を書きます。
④ 休憩	11:50～12:50	● 持参した昼食をとります。
⑤ 個人面談		● 一人ずつ個人面談を行い、志望理由や専修・コースに対する適性を確認します。

③ レポートのねらい

子ども教育専修・子ども教育専修 保育コースで学んでいく上で必要となる基本的な知識、思考力、表現力を把握します。

- スクーリングに受講料、検定料などはかかりません。(「STEP 04 出願」の際には検定料が必要です)
- スクーリングの持ち物はエントリーシートと筆記用具 (鉛筆・消しゴムなど) です。
- スクーリング授業時・レポート作成時は、筆記用具以外のものを机の上に置くことはできません。
- スクーリング会場は受験生本人のみ入室可能です。

⑤ 個人面談のねらい

子ども教育専修・子ども教育専修 保育コースで学ぶ意欲や、将来の目標や展望 (小学校教諭・幼稚園教諭・保育士などの子どもに関わる仕事に携わること) について把握します。

STEP
03



出願許可 [8月末]

スクーリングでのレポートおよび個人面談を通して、子ども教育専修・子ども教育専修 保育コースで学ぶ上での適性が高いと判断された方には、「出願許可書」を送付します。これは「STEP 04 出願」の際に必要となります。

STEP
04



出願 [9/12 (木)～10/11 (金)]

STEP
05



受験 [10/27 (日)]

試験科目は「面接」のみです。

※出願許可が得られなかった場合、「総合型選抜 (授業体験方式)」での受験 (p.5～6 参照) を検討してください。
 ※スクーリング参加にあたって病気・負傷や障がいによる配慮を希望する方は、スクーリング実施 1 カ月前までに入試広報課 (044-988-1434) にご相談ください。

事前課題レポート（人間科学科）

課題・作成の手引き

事前課題レポート課題（人間科学科）

次の二つの課題から一つを選び、レポートを作成すること。

課題1

以下の①～③の設問に全て答えなさい。

- ① 近年の日本で、不登校の児童・生徒が増え続けています。日本の不登校をめぐる現状について、具体的なデータを紹介しながらまとめなさい。(1,000字程度)
- ② 不登校が中長期的に増加している背景には何があると考えられるでしょうか。コロナ禍の影響以外に、複数の要因を挙げて考察しなさい。(1,000字程度)
- ③ 増加する不登校に対して、社会としてどのような対策を取ることが望ましいでしょうか。あなた自身の考えを述べなさい。(1,000字程度)

課題2

あなたがこれまで興味を持って調べた社会的な出来事（例えば、総合的な探究の時間〔総合学習の時間〕に調べたこと、修学旅行の事前学習で調べたこと、その他高校の授業で関心を持ったこと、ニュースを見て関心を持ったこと、ボランティア活動を通して関心を持ったことなど）について、次の①～③の設問に全て答えなさい。

- ① まず、調べた事柄にタイトルを付け、指定された箇所に記入した上で、調べた事柄の内容をまとめなさい。(1,500字程度)
- ② 次に、①で調べた事柄の中から、これからの社会において解決を必要とする問題の一つあるいは二つを取り出し、それがなぜ解決を必要とするのかについて説明しなさい。(500字程度)
- ③ 最後に、②で挙げた問題に対する解決の方法について調べ、考えたことを述べなさい。(1,000字程度)

事前課題レポート作成の手引き（人間科学科）

人間科学科の総合型選抜前期（事前課題方式）は、受験生の皆さんが丁寧に時間をかけて調べ、まとめ、自分の頭で考え、論じる力を中心に見て、可否を判定するものです。皆さんが重ねた努力も評価します。

レポート作成にあたっては、この手引きをよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

必ず守ってほしいこと

- ① **表紙**：同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホチキス留めしてください。課題2を選んだ人はタイトルも考え、指定された箇所に記入してください。
- ② **用紙**：パソコンで作成する場合にはA4の用紙を使用してください。手書きの場合には、A4の400字詰め原稿用紙を使用してください。横書き、縦書き、どちらでも可です。
- ③ **文字数**：レポート課題の指示に従ってください。ただし、以下のものは文字数としてカウントしないので、注意してください。
 - ・図表のタイトルや図表（グラフなど含む）内の文字
 - ・参考文献

- ④文 章：レポートは、箇条書きではなく、主語と述語のある文章で書いてください。そして、内容のまとまりごとに分けて、小見出しを付けてください。

例

- 1 ○○の現状
- 2 ○○の背景と問題点
- 3 ○○の解決策

段落の最初は一字あけてください。また、句読点（「、」「。」）を適宜使用してください。

- ⑤引 用：本やインターネットなどで読んだ文章をそのまま引用する場合には、当該部分を「」でくくり、引用部分の終わりに出典（著者の姓、出版年、該当ページ）を必ず示してください。他の人が書いた文章と、自分が書いた（考えた）内容を区別しないと盗用になるので、必ず区別してください。

例

制野は、子どもたちは「自分たちで問いを立てたがっている」（制野2016、p.177）と述べている。
※制野俊弘、2016年『命と向きあう教室』ポプラ社の177ページから引用した場合の例。
図表（グラフなど含む）は自由に入れて構いません（貼り付け可）。その場合も、引用した図表（グラフ）下に出典を必ず示してください。

- ⑥参考文献：参考にした文献は、以下の形式通りに書き、著者名（またはホームページ名）のあいうえお順に並べてレポートの最後に記載してください。

[本の場合] 著者名、出版年『本のタイトル』出版社名。

[雑誌の場合] 著者名、発行年「論文タイトル」『掲載雑誌タイトル』号、掲載ページ。

[インターネットの場合] ホームページ名と記事が掲載されているURL、参照した日付。

※インターネットの情報を使う場合には、信頼できる情報（例えば政府の統計、地方自治体のホームページやNGO/NPOの公式ホームページなど）を参照するようにしてください。

例

制野俊弘、2016年『命と向きあう教室』ポプラ社。
和光大学ホームページ（<https://www.wako.ac.jp/index.html>）（20〇〇年〇月〇日参照）

- ⑦確 認：レポートを書き終えたら、必ず読み返し、誤字や脱字、日本語としておかしいところがないかどうか、確認してください。

より良いレポートを書くためのアドバイス

自分が述べたいことを他の人に分かりやすく伝えるためには、情報を分類・整理してまとまりを付け、文章を論理的に展開する必要があります。レポートを書き始める前に、まず構成をしっかりと考えてください。

また、レポートは思い付きや決め付けでまとめるのではなく、根拠や裏付けを示しながら書いてください。資料やデータ、事実、例を示したり、比較をしたり、どのような場合に自分の主張が成り立つのかといったことを意識しながらまとめていくことが大切です。

選んだテーマについて調べる際には、インターネット上の資料のみに頼るのではなく、できるだけ本や論文も読んでください。

- ◎以上を参考に、レポートを作成してください。

皆さん自身が書いたレポートをもとに面接をしますので、提出にあたっては、控え（コピーなど）を必ずとっておいてください。

事前課題レポート（総合文化学科・芸術学科）

課題・作成の手引き

事前課題レポート課題（総合文化学科）

次の三つの課題から一つを選んでレポートを作成すること（2,000～2,400字）。その際、内容にふさわしいタイトルをつけること。

課題1

一つの作品（文学、演劇、映像、音楽など分野は問わない）を取り上げ、どのような作品なのかを述べなさい。また、その作品は現代の文化や社会においてどのような意味を持つ（または影響を与える）と考えられるか、根拠を示しながら考察を述べなさい。

課題2

一つの作品（文学、演劇、映像、音楽など分野は問わない）を取り上げ、どのような作品なのかを述べなさい。また、その作品は歴史的にどのような意味を持った（または影響を与えた）のかを調べて述べなさい。

課題3

ある地域または時代の文化（ことば、神話、生活文化、芸術、芸能などを含む）から、あなたにとって特に興味をかきたてられるものを取り上げ、それがどのような意義を持つかを述べなさい。

事前課題レポート課題（芸術学科）

あなたが一番好きなアート・デザイン作品（絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映画、本や雑誌、広告、パッケージなどを含む）のタイトル、作者名、制作年を挙げ、どのような表現かを記述し、あなたが優れていると感じるポイント、社会的評価または歴史的背景について考えたことや調べたことなどを1,500字程度で書きなさい（参考にした資料がある場合は、資料のタイトルと作者も最後に添えること）。

事前課題レポート作成の手引き（総合文化学科・芸術学科）

総合文化学科・芸術学科の総合型選抜前期（事前課題方式）では、受験生の皆さんが自身の関心について、時間をかけて丁寧に調べ、自分の頭で考え、問題を取り出して、きちんと論じた「事前課題レポート」というかたちにできているかどうか注目して可否を判定します。面接では、レポートの内容についての質問だけでなく、皆さんがレポート作成の中でどのような努力をしたかについても質問し、評価を行います。

レポート作成する前に、そしてその途中でも、この「手引き」をよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

文字数について

以下の文字数で作成してください。
総合文化学科：2,000～2,400字
芸術学科：1,500字程度

以下のものは文字数としてカウントしません。

- 図表（写真など含む）内の文字
- 図表のタイトル
- 引用や参考文献の注記（書名、文献名、著者名、URL など）

必ず守ってほしいこと

- ①表紙：同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホチキス留めしてください。また、自分のレポート内容にふさわしいタイトルを考え、指定箇所に記入してください。

②用 紙：パソコンで書く場合にはA4の用紙に印刷してください。手書きの場合には、A4の400字詰め原稿用紙を使ってください。横書き、縦書き、どちらでもOKです。

③文 章：主語と述語がある文を用いて文章を書いてください。一文の中で主語と述語がねじれたりしないように、明晰な文を書くようにしましょう。そして、内容のまとまりごとに段落分けをし、段落の最初は一字あけてください。また、句読点（「、」「。」）の使用を忘れずに。

④引用や参照：本やインターネットなどで自分の論に必要なと思われる文章を見つけ、それを引用する場合には、引用する文章や語句を「 」でくくって、どこからどこまでが引用した表現なのかを必ず示してください。

引用元の筆者名、タイトル（書名、記事名）、出版社名、刊行年など、必要な事柄をレポート本文または末尾に明記してください（「注記」と言います）。本文中に示す場合は（ ）でくくって、末尾に示す場合は箇条書きとしてください。

インターネットの記述を引用する場合にも「 」でくくるのは同様ですが、引用元のURLは長くなりがちなので、この④末尾（実線の囲み内）の※を参考にして、記事名とともに（そして、閲覧した年月日も）レポート末尾に注記しましょう。URLは字数に含めません。

他の人が書いた文章やインターネットの記述などと、自分が書いた（考えた）内容をはっきり区別しないと盗用になります。

自分の撮ったものを含め、写真を挿入する場合は、引用元のURLを、撮影者が出願者本人である場合は「撮影年月日」と「本人撮影」との文言を付け加えてください（これも字数に含めません）。

二次元コードを付ける場合、その参照先は出願者本人に直接関わるものだけにしてください。

こうした引用や文献の参照法については、入学後に詳しく学び直しますが、このレポートでもしっかり注意して書いてください。

- 《例1》エリック・サティは「芸術には真理というものはない」（『卵のように軽やかに』ちくま学芸文庫、2014年、p.72）と述べているが、作曲家のサティが言うことなので、音楽以外にも当てはまるかは疑問だと私は思う。
- 《例2》「日本標準時グループ」ホームページの「うるう秒の対応」（<http://jijy.nict.go.jp/tsp/link/JST.html>）には「2006年1月1日8時59分59秒の直後にうるう秒が挿入され」とあって、2006年という年はいつもより1秒長かった事が分かった。

上の例で、網掛け部分は、レポートを書いた受験生の表現で、「 」内が引用した表現です。（ ）内の 部分は、引用した文や表現の書誌またはURL（出所（でどこ））です。手書きの場合はURLを書くのは大変なので、省略して構いません。（網掛けと 部分は例示のために付しました）

※（ ）内の書誌の記述が長くなりすぎる場合には、引用した箇所に「注1」または「*1」などの記号を付けて、レポート末尾に番号順に記しても構いません。

⑤確 認：レポートを書き終えたら必ず読み返しをして、誤字や脱字、日本語としておかしいところがないかどうか、確認してください。

より良いレポートを書くためのアドバイス

①全体を見渡す視点を忘れずに

あなたの考えたことを分かりやすく伝えるために、内容に即して適切な形式段落を作ることが大切です。一つ一つの文をきちんと書くことはもちろん大切ですが、文章全体の中での位置づけに配慮する視点も忘れないようにしましょう。

②根拠を示すことを忘れずに

レポートには、あなた自身の考えを書いてもらいますが、「こう考えた」「こう思う」だけではなく、なぜそう考えたのか、どうしてそう思うのかということの根拠を示していく姿勢を忘れないでください。

【最後にもう一言】 レポートは感想文ではありません。

自分で調べて、自分で考えた事柄について根拠を示して論理的に構成した文章です。

事前課題レポート（経済学科）

課題・作成の手引き

事前課題レポート課題（経済学科）

「AIの普及」に関して、その（1）現状と背景および（2）正と負の側面を整理し（3）それを促進すべきか規制すべきかについて論じなさい。

事前課題レポート作成の手引き（経済学科）

経済学科の事前課題レポートでは、経済現象への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。レポートの作成にあたっては、この手引きをよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

必ず守ってほしいこと

- ①表紙：同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホチキス留め（左上）してください。また、自分のレポート内容にふさわしいタイトルを考え、指定箇所に記入してください。
- ②用紙：A4縦判400字詰の原稿用紙を使って、横書き、手書き（鉛筆・シャープペンシル使用）で作成してください。
- ③文字数：2,000～2,400字
- ④引用：参考文献の文章をそのまま引用（直接引用）する場合には、引用部分を「 」でくくり、引用部分の終わりに（ ）を挿入し、（ ）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。また、参考文献の文章を要約して引用（間接引用）する場合にも引用部分の終わりに（ ）を挿入し、（ ）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。

例 岩間は「OPECプラスの協調減産は物価高への“負の連鎖”を引き起こした」（岩間2022、p.10）と述べている。

- ⑤レポートの構成：レポートは次の(1)～(4)の手順で作成してください。
 - (1)テーマの現状および背景を述べてください。
 - ・書籍・論文・雑誌記事・新聞記事などを調べて、テーマの現状と背景をまとめてください。
 - (2)テーマの正と負の側面をまとめてください。
 - ・(1)と同様の方法で、テーマの正と負の側面をそれぞれまとめてください。
 - (3)テーマに対するあなたの意見を記述してください。
 - ・(1)と(2)でまとめたことをふまえ、あなたの意見を具体的かつ論理的に説明してください。「こう考えた」「こう思う」だけでなく、なぜそう考えたのか、どうしてそう思うのか論理的根拠を示してください。面接では、ここに示されたあなたの意見を中心に質問を行いますので、必ず自分の力で考えるようにしてください。

(4)レポートの最終ページに参考文献を記載してください。

・参考にした書籍・論文・雑誌記事・新聞記事などを全て列挙してください。

・文献の示し方

- ①書籍 著者名『書籍のタイトル』出版社名、〇〇年。
- ②論文 著者名「論文のタイトル」『掲載雑誌名』〇〇巻〇〇号、〇〇年。
- ③雑誌記事 著者名「記事のタイトル」『掲載雑誌名』〇〇巻〇〇号、〇〇年。
- ④新聞記事 〇〇新聞「記事の見出し」〇〇年〇〇月〇〇日。
- ⑤インターネット情報 〇〇ホームページ（ホームページのURL）（〇〇年〇月〇日参照）
※参考文献は文字数としてカウントしませんので、注意してください。
※インターネットの情報を使う場合は、信頼できる情報（例えば政府など公的機関のホームページ）を参照するようにしてください。

事前課題レポート（経営学科）

課題・作成の手引き

事前課題レポート課題（経営学科）

昨今、話題となっている「物流2024年問題」に関して、(1) その概要を説明した上で、(2) この問題によって起こりうる具体的な事例・ケースを提示し、(3) その問題に対してあなたが考える解決策・解決方針を述べなさい。

事前課題レポート作成の手引き（経営学科）

経営学科の事前課題レポートでは、企業経営や組織運営、ビジネスや情報通信技術への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。レポートの作成にあたっては、この手引きをよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

必ず守ってほしいこと

- ①表紙 紙：同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホチキス留め（左上）してください。また、自分のレポート内容にふさわしいタイトルを考え、指定箇所に記入してください。
- ②用紙 紙：A4縦判400字詰の原稿用紙を使って、横書き、手書き（鉛筆・シャープペンシル使用）で作成してください。
- ③文字数 数：2,000～2,400字
- ④引用 用：参考文献の文章をそのまま引用（直接引用）する場合には、引用部分を「 」でくくり、引用部分の終わりに（ ）を挿入し、（ ）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。また、参考文献の文章を要約して引用（間接引用）する場合にも引用部分の終わりに（ ）を挿入し、（ ）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。

例

梅根悟は「大学は自由な研究と学習の共同体でなければならない」（梅根1975、p.67）と述べている。

⑤レポートの構成：レポートは次の(1)～(4)の手順で作成してください。

- (1) テーマの概要および背景を述べてください。
 - ・書籍・論文・雑誌記事・新聞記事などを調べて、テーマの現状をまとめてください。また、それが問題となった経緯も述べてください。
- (2) 設問で提示された社会問題によって、起こりうる具体的な事例・ケースを挙げてください。
 - ・(1)をふまえ、この社会問題により、どのような分野や業界で大きな課題となりえるのか、具体的な事例を挙げて、その詳細を記述してください。
- (3) あなたが考える解決策を記述してください。
 - ・(2)で記述したことに基づき、あなたが考える解決策を具体的かつ論理的に説明してください。「こう考えた」「こう思う」だけでなく、なぜそう考えたのか、どうしてそう思うのか論理的根拠を示してください。面接では、ここに示されたあなたの意見を中心に質問を行いますので、必ず自分の力で考えるようにしてください。

(4)レポートの最終ページに参考文献を記載してください。

・参考にした書籍・論文・雑誌記事・新聞記事などを全て列挙してください。

・文献の示し方

- ①書籍 著者名『書籍のタイトル』出版社名、〇〇年。
- ②論文 著者名「論文のタイトル」『掲載雑誌名』〇〇巻〇〇号、〇〇年。
- ③雑誌記事 著者名「記事のタイトル」『掲載雑誌名』〇〇巻〇〇号、〇〇年。
- ④新聞記事 〇〇新聞「記事の見出し」〇〇年〇〇月〇〇日。
- ⑤インターネット情報 〇〇ホームページ（ホームページのURL）（〇〇年〇月〇日参照）
※参考文献は文字数としてカウントしませんので、注意してください。
※インターネットの情報を使う場合は、信頼できる情報（例えば政府など公的機関のホームページ）を参照するようにしてください。

総合型選抜中期(小論文方式)で求める人物像

総合型選抜中期は、本学の理念や教育システムを理解し、入学を強く希望する受験生を対象としています。そこで、総合型選抜中期は専願制（和光大学を第一志望とし、合格の際には必ず入学すること）としています。受験生はオープンキャンパスなどに参加して、和光大学と出願学科の学びについてよく研究してください。また、現役生は所属学校の先生ともよく相談してください。

選抜では、基礎的な学力や自分の考えを論理的に表現し話す力に加え、学びに対する意欲や潜在能力を含めて評価します。

学部	学科・専修・コース	求める人物像
現代人間学部	心理教育学科 [共通]	心理学や教育学、保育学に関心を持ち、人間発達に関わる課題の解決に向けて実践的に取り組む意欲がある人。かつ、生徒会活動や部活動、学校・地域での文化祭や体育祭などのイベントまたはボランティア活動などの企画・取り組みに主体的に参加し、活動した経験のある人。
	心理学専修	人間の発達や適応に関心があり、心理学の専門知識を生かし、社会で活躍したいという意欲がある人。
	子ども教育専修 (初等教育課程)	子どもの発達に関心があり、小学校・幼稚園の教員免許を取得し、子どもの教育に関わろうという意欲のある人。
	保育コース (幼児教育課程)	乳幼児の発達に関心があり、保育士資格や幼稚園教員免許を取得し、乳幼児の保育や教育に関わろうという意欲のある人。
経済経営学部	経済学科	経済学科のアドミッションポリシーを十分に理解した上で、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経済学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経済学科での学びに対して熱意を持って取り組むことができる人。
	経営学科	経営学科のアドミッションポリシーを十分に理解した上で、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経営学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経営学科での学びに対して熱意を持って取り組むことができる人。

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

総合型選抜中期（小論文方式）選考方法

■ 試験科目・時間割

学部	学科・専修・コース	1時限目	2時限目
現代人間学部	心理教育学科	12:40集合 ……12:10より入場可 13:00～14:30 ……小論文	15:00～順次 面接
	心理学専修		
	子ども教育専修 (初等教育課程)		
	保育コース (幼児教育課程)		
経済経営学部	経済学科	12:40集合 ……12:10より入場可 13:00～14:30 ……小論文	15:00～順次 面接
	経営学科		

※人間科学科、総合文化学科、芸術学科は「総合型選抜中期（小論文方式）」を実施しません。

■ 選考方法

①小論文について

学部	学科・専修・コース	内容
現代人間学部	心理教育学科	現代的な課題（心理、教育など）について。 90分／800字を目安とします。
	心理学専修	
	子ども教育専修 (初等教育課程)	
	保育コース (幼児教育課程)	
経済経営学部	経済学科	経済や経営に関する課題（テーマ）について。 90分／600字を目安とします。
	経営学科	

②面接について

学部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの
現代人間学部	心理教育学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 調査書 ● 志望理由書 ● 活動報告書 ほか各種出願書類（入学願書と宛名シール以外）を参考資料として活用します。
	心理学専修	
	子ども教育専修 (初等教育課程)	
	保育コース (幼児教育課程)	
経済経営学部	経済学科	● 面接には、自己アピール用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。
	経営学科	

総合型選抜中期（小論文方式）選考基準

学部	学科・専修・コース	選考基準・配点	
現代人間学部	心理教育学科	 小論文 (40点) 現代的な課題(心理、教育など)についての小論文の作成を求めます。小論文を通して、基礎的な知識・学力、思考力、自分の考えを的確に伝える能力、文章の書き方(誤字・脱字の有無、段落構成の適否、指定文字数との整合性など)および表現力を評価の対象とします。	 面接 (60点) 受験学科の専門性に対する興味や関心、受験生の問題意識や関心の程度およびそれらと受験学科の専門性との関連性、関連分野の基礎知識、基本的な学習態度、学校や地域における諸活動や社会参加の実績などについて評価します。また、受験生の考えを的確に表現できること、他者からの問いかけに適切に回答できることなども評価の対象とします。
	心理学専修		
	子ども教育専修 (初等教育課程)		
	保育コース (幼児教育課程)		
経済経営学部	経済学科	 小論文 (50点) 経済学や経営学を学ぶために必要な基礎的な知識、現実問題についての理解力・思考力、ならびに文章表現力を評価します。	 面接 (50点) 志望理由・入学後の学習計画について確認し、将来の希望する進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学習の場であるか、入学後、主体性を持って多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。
	経営学科		

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

学校推薦型選抜で求める人物像

学校推薦型選抜は、在籍高校などから推薦を受けた人で、本学の理念や教育システムを理解し、入学を強く希望する受験生を対象としています。そこで、学校推薦型選抜は専願制（和光大学を第一志望とし、合格の際には必ず入学すること）としています。受験生はオープンキャンパスなどに参加して、和光大学と出願学科の学びについてよく研究してください。また、推薦者（所属学校の先生など）ともよく相談してください。

選抜では、基礎的な学力や自分の考えを論理的に表現し話す力に加え、学びに対する意欲や潜在能力を含めて評価します。

学部	学科・専修・コース	求める人物像
現代人間学部	心理教育学科 [共通]	基礎的な学力があり、人間の発達や教育に対する興味・関心がある人。また、自らの経験を冷静かつ客観的に把握し、そこから独自の課題を立ち上げていく能力のある人。
	心理学専修	人間の発達や適応に関心があり、心理学の専門知識を生かし、社会で活躍したいという意欲がある人。
	子ども教育専修 (初等教育課程)	子どもの発達に関心があり、小学校・幼稚園の教員免許を取得し、子どもの教育に関わろうという意欲のある人。
	保育コース (幼児教育課程)	乳幼児の発達に関心があり、保育士資格や幼稚園教員免許を取得し、乳幼児の保育や教育に関わろうという意欲のある人。
	人間科学科	生命、身体文化、社会の現状がどうなっているのかについて明確な関心を持っている人。高等学校における成績や校内・校外での活動などにおいて、少なくとも一つ自信を持ってアピールすることができる実績がある人。
表現学部	総合文化学科	学業成績に加えて、生徒会活動、クラブ活動、資格取得、校外活動、ボランティア活動などにおいてアピールできる実績があり、言語・神話・文学・演劇・映像・音楽・メディアなどの文化の領域に関心を持つ人。
	芸術学科	ジャンルの枠組みにとらわれない柔軟な発想力・思考力と、幅広い視野を持って美術に取り組む意欲のある人。具体的には、美術系科目で高い成績を修めた人、ないし部活動や個人制作活動を通して美術、デザイン、プランニング（編集・企画・映像・視覚芸術の歴史などを含む）に関心があり、面接時に自身のポートフォリオなど（活動記録や作品資料、詳細はp.23・25に記載の通り）を持参できる人。
経済経営学部	経済学科	高等学校などにおける実績（学業成績や部活動、資格取得、ボランティア活動など）を、自信を持ってアピールすることができ、かつ、経済学科のアドミッションポリシーを理解した上で経済学科での学びに対し熱意を持って取り組むことができる人。
	経営学科	高等学校などにおける実績（学業成績や部活動、資格取得、ボランティア活動など）を、自信を持ってアピールすることができ、かつ、経営学科のアドミッションポリシーを理解した上で経営学科での学びに対し熱意を持って取り組むことができる人。

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

学校推薦型選抜(指定校・和光高校内部推薦) 選考方法

■ 試験科目・時間割

学部	学科	試験科目	備考
全学部	全学科	面接	試験当日は「面接」のみ実施します。 ※集合時間は本学ホームページにて指示します。

■ 選考方法

①面接について

学部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの・内容
現代人間学部	心理教育学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●課題作文 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●面接には、自己アピール用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。
	心理学専修	
	子ども教育専修(初等教育課程)	
	保育コース(幼児教育課程)	
経済経営学部	人間科学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●課題作文 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●内容 面接時に「心に残る一冊の本」あるいは「最も関心のある人物」のどちらかについて話してもらいます。「心に残る一冊の本」はジャンルを問いませんが、必ず現物を持参してください。「最も関心のある人物」は文化の領域で何らかの実績のある人物を選んでください。その人物に関する資料を持参しても構いません。
	経済学科 経営学科	
表現学部	総合文化学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●課題作文 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●自己アピールのため、ポートフォリオ(作品集)を必ず面接に持参してください。なるべく多くの作品・資料をA4程度のファイルにまとめ、オリジナルを中心に構成し、模写のみにならないようにすること。 例：授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録(絵や文、立体やデザイン、写真や音や映像など)。 鑑賞した美術展や映画について自分で調べて研究分析したレポート(800～1,500字程度、ビジュアル資料の添付も可)。 平面・立体の実物を添えても良い。映像などの再生機器は自分で用意し、5分以内で再生できるようにすること。
	芸術学科	

②課題作文について

出願書類の一つとなっています。同封の指定用紙に記入してください。

学部	学科・専修・コース	タイトル	資料の添付について
現代人間学部	心理教育学科	「私の経験と課題」	新聞や雑誌などに掲載された本人の文章など(コピー)を添付することができます。 ※提出された資料は返却しません。
	心理学専修		
	子ども教育専修(初等教育課程)		
	保育コース(幼児教育課程)		
表現学部	人間科学科	「私が読んで考えさせられた一冊の本」	
	総合文化学科	「これまでの私と、これからの私」	
	芸術学科	「私のプロフィール」	
経済経営学部	経済学科	「私の目標と和光大学で取り組みたいこと」	
	経営学科		

学校推薦型選抜(指定校・和光高校内部推薦) 選考基準

学部	学科・専修・コース	選考基準・配点
現代人間学部	心理教育学科 心理学専修 子ども教育専修 保育コース	 面接(100点) 出願時に提出された課題作文の内容を参照し、本学科への志望動機、人間と文化に対する興味や関心、高校での学習や生活状況(生徒会、文化祭、ボランティア活動などを含む)について見ます。また、他者からの問いかけに対する応答力も見ます。「調査書(またはこれに準ずるもの)」の記載内容および学習成績の状況(評定平均値)を組み込んだ採点を行います。
	人間科学科	 面接(100点) 生命、身体文化、社会問題全般についての興味や関心と、これまでの受験生の活動について把握するとともに、自己表現力、意思疎通能力などを見ます。「調査書(またはこれに準ずるもの)」では、学習成績の状況(評定平均値)に加えて、地歴・公民・保健体育・理科などを中心として、基礎学力全般を見ると同時に、出席状況(学習活動が習慣化しているかどうかを中心にみる)、課外活動などを見て判定の参考とします。
表現学部	総合文化学科	 面接(100点) これまでの学習や生活について適切な受け答えができ、基礎的な知識に基づいて、総合文化学科を志望する理由と入学後に学びたいことを具体的・積極的に語る事ができるかを見ます。「調査書(またはこれに準ずるもの)」の記載内容および学習成績の状況(評定平均値)を組み込んだ採点を行います。
	芸術学科	 面接(100点) 面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかを見ます。調査書(またはこれに準ずるもの)の記載内容および学習成績の状況(評定平均値)を組み込んだ採点を行います。
経済経営学部	経済学科 経営学科	 面接(100点) 「調査書(またはこれに準ずるもの)」「活動報告書」に記載された高等学校などにおける学業・課外活動などの実績に加え、経済経営学部へ入学を志望する理由について質問し、将来の進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学びの場であるか、入学後、主体性を持って多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜中期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

学校推薦型選抜(公募制)選考方法

試験科目・時間割

学部	学科	1時限目	2時限目
現代人間学部	全学科	10:00 ……集合 (9:30より入場可) 10:30～12:00 ……小論文	13:00～順次 面接 ※面接の集合時間は当日指示します。
表現学部	総合文化学科	10:00 ……集合 (9:30より入場可) 10:30～12:00 ……小論文	
	芸術学科	10:00 ……集合 (9:30より入場可) 10:30～12:00 ……小論文または実技	
経済経営学部	全学科	10:00 ……集合 (9:30より入場可) 10:30～12:00 ……小論文	

選考方法

①小論文/実技について

学部	学科	内容
現代人間学部	心理教育学科	【小論文】90分/字数は800字を目安とします。
	人間科学科	【小論文】90分/提示された短い課題について、800字程度の文章を書きます。
表現学部	総合文化学科	【小論文】90分/字数は800字を目安とします。
	芸術学科	出願時に【小論文】【実技[コラージュ]】【実技[デッサン]】のいずれかを選択します。 【小論文】90分/字数は800字を目安とします。 【実技[コラージュ]】90分/左のような素材を用意し、画用紙(B3サイズ)の上に構成した作品を採点します。受験者は黒鉛筆(複数使用可)・消しゴムを持参してください。黒鉛筆、消しゴム以外の必要な道具・材料は大学が用意します。 【実技[デッサン]】90分/画用紙(B3サイズ)の上に用意されたモチーフを描写した作品を採点します。受験者はデッサン用具(黒鉛筆数本、消しゴム、カッターまたは鉛筆削りなど)を持参してください。カルトン(下敷き)、クリップ、画用紙は大学が用意します。
経済経営学部	全学科	【小論文】90分/600字程度の文章を書きます。

②面接について

学部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの・内容
現代人間学部	心理教育学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●課題作文 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●面接には、自己アピール用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。
	心理学専修	
	子ども教育専修(初等教育課程)	
	保育コース(幼児教育課程)	
経済経営学部	人間科学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●課題作文 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●内容 面接時に「心に残る一冊の本」あるいは「最も関心のある人物」のどちらかについて話してもらいます。「心に残る一冊の本」はジャンルを問いませんが、必ず現物を持参してください。「最も関心のある人物」は文化の領域で何らかの実績のある人物を選んでください。その人物に関する資料を持参しても構いません。
	経済学科	
表現学部	総合文化学科	<ul style="list-style-type: none"> ●調査書 ●課題作文 ●活動報告書 ほか各種出願書類(入学願書と宛名シール以外)を参考資料として活用します。 ●自己アピールのため、ポートフォリオ(作品集)を必ず面接に持参してください。なるべく多くの作品・資料をA4程度のファイルにまとめ、オリジナルを中心に構成し、模写のみにならないようにすること。 例：授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録(絵や文、立体やデザイン、写真や音や映像など)。鑑賞した美術展や映画について自分で調べて研究分析したレポート(800～1,500字程度、ビジュアル資料の添付も可)。 平面・立体の実物を添えても良い。映像などの再生機器は自分で用意し、5分以内で再生できるようにすること。
	芸術学科	

③課題作文について

出願書類の一つとなっています。同封の指定用紙に記入してください。

学部	学科・専修・コース	タイトル	資料の添付について
現代人間学部	心理教育学科	「私の経験と課題」	新聞や雑誌などに掲載された本人の文章など(コピー)を添付することができます。
	心理学専修		
	子ども教育専修(初等教育課程)		
	保育コース(幼児教育課程)		
	人間科学科	「私が読んで考えさせられた一冊の本」	※提出された資料は返却しません。
表現学部	総合文化学科	「これまでの私と、これからの私」	
	芸術学科	「私のプロフィール」	
経済経営学部	経済学科	「私の目標と和光大学で取り組みたいこと」	
	経営学科		

学校推薦型選抜 (公募制) 選考基準

学部	学科・専修・コース	選考基準・配点	
現代人間学部	心理教育学科 心理学専修 子ども教育専修(初等教育課程) 保育コース(幼児教育課程)	 小論文 (50点) 文章・図表を読み解く力や読み取った内容をまとめて書く力、人の心理・教育に対する関心の程度などを見ます。	 面接 (50点) 出願時に提出された課題作文の内容を参照し、本学科への志望動機、人間と文化に対する興味や関心、高校での学習や生活状況(生徒会、文化祭、ボランティア活動などを含む)について見ます。また、他者からの問いかけに対する応答力も見ます。「調査書(またはこれに準ずるもの)」の記載内容および学習成績の状況(評定平均値)を組み込んだ採点を行います。
	人間科学科	 小論文 (50点) 指定されたキーワードからテーマを選び、その場で作成します。関心の程度と方向性、基本的な文章作成能力、論理的思考力の程度などを見ます。	 面接 (50点) 生命、身体文化、社会問題全般についての興味や関心と、これまでの受験生の活動について把握するとともに、自己表現力、意思疎通能力などを見ます。「調査書(またはこれに準ずるもの)」では、学習成績の状況(評定平均値)に加えて、地歴・公民・保健体育・理科などを中心として、基礎学力全般を見ると同時に、出席状況(学習活動が習慣化しているかどうかを中心にみる)、課外活動などを見て判定の参考とします。
表現学部	総合文化学科	 小論文 (50点) 課題に即して自らの意見をきちんと書けているか、タイトルや字数や段落構成は適切か、誤字脱字はないかなど、総合的な文章表現力を見ます。	 面接 (50点) これまでの学習や生活について適切な受け答えができ、基礎的な知識に基づいて、総合文化学科を志望する理由と入学後に学びたいことを具体的・積極的に語るができるかを見ます。「調査書(またはこれに準ずるもの)」の記載内容および学習成績の状況(評定平均値)を組み込んだ採点を行います。
	芸術学科	 小論文または実技 (50点) 小論文は、課題に即して自分の意見をきちんと書けているか、文章表現力を見ます。実技は与えられたテーマを自由に解釈し作品制作ができるかを見ます。コーナーでは「発想力と構成力」、デッサンでは「観察力と表現力」を中心にみます。	 面接 (50点) 面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかを見ます。調査書(またはこれに準ずるもの)の記載内容および学習成績の状況(評定平均値)を組み込んだ採点を行います。
経済経営学部	経済学科	 小論文 (50点) 小論文を通じて、経済・経営に関わる問題に対する関心の高さに加えて、経済経営学部で学習を進めていく上で必要となる基礎的な知識、思考力および文章の表現力を評価します。	 面接 (50点) 「調査書(またはこれに準ずるもの)」「活動報告書」に記載された高等学校などにおける学業・課外活動などの実績に加え、経済経営学部に入学を志望する理由について質問し、将来の進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学びの場であるか、入学後、主体性を持って多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。
	経営学科		

総合型選抜前期
授業体験方式

総合型選抜前期
事前課題方式

総合型選抜中期
小論文方式

学校推薦型選抜
指定校・和光高校内部推薦

学校推薦型選抜
公募制

出願資格

出願には「1. 基本資格」「2. 試験別資格」を満たしていることが必要です。

さらに、外国人留学生は「3. 外国人留学生の日本語能力に関する条件」を満たしていることが必要です。

1. 基本資格

以下(1)~(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程含む。以下同じ）を卒業した者、および2025年3月高等学校卒業見込の者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込の者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（「高認」）に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（「旧検定」）に合格した者を含む）。
 - ⑥学校教育法第90条2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
 - ⑦本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年4月1日までに満18歳に達する者。（出願前に和光大学入学資格審査が必要）



入学資格審査について

本学では、学校教育法施行規則の規定に基づき、和光大学入学資格審査を実施しています。これは上記基本資格(3)⑦「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある」に該当するか否かを審査するものです。入学資格審査は以下の日程で行っています。

第1回申請締切日 2024年9月5日(木) 必着

第2回申請締切日 2024年10月2日(水) 必着

第3回申請締切日 2024年12月4日(水) 必着

詳細は入試広報課（044-988-1434）までお問い合わせください。

2. 試験別資格

■ 総合型選抜前期・総合型選抜中期・学校推薦型選抜共通

和光大学を第一志望とし、合格した場合必ず入学することを確約できる者。

■ 総合型選抜前期（事前課題方式〔スクーリング形式〕）

スクーリング形式に参加し、「出願許可」がおりた者（p.10参照）

■ 学校推薦型選抜（指定校）

各出願学科の指定校推薦基準を満たし、和光大学から指定校とされた学校から推薦が受けられる者。

■ 学校推薦型選抜（和光高校内部推薦）

各出願学科の推薦基準を満たし、和光高校から推薦が受けられる者。

■ 学校推薦型選抜（公募制）

学部	学科・専修・コース	出願資格
現代人間学部	心理教育学科	次のいずれかに該当し、志望する専修・コースの特色を理解した上で、本学科への入学意欲が明確な者。 ①学業成績が優秀な者。 ②高等学校で何らかの科目で顕著な成績あるいは成果を有する者。 ③高等学校内外の活動において、特筆すべき能力や経験を有する者。
	心理学専修	
	子ども教育専修 (初等教育課程)	
	保育コース (幼児教育課程)	
	人間科学科	以下のいずれかに該当する者。 ①高等学校で何らかの科目で顕著な成績あるいは成果を有する者。 ②高等学校内外の活動において、特筆すべき能力や経験を有する者。
表現学部	総合文化学科	以下の要件を満たす者。 ①「国語」「外国語」「芸術」「情報」など、総合文化学科の専門教育に関連のある教科のうち、得意科目が1科目以上ある者。 ②言語、神話、文学、映像、音楽、演劇、メディアなどの文化の領域に強い学習意欲を持つ者。
	芸術学科	以下の要件を満たす者。 ①美術、デザイン、映像、出版などの分野に強い学習意欲を持つ者。 ②「国語」「外国語」「芸術」「情報」「専門教育に関する各教科」のうち、得意科目が1科目以上ある人、あるいはそれと同等の力を持つ者。
経済経営学部	経済学科	以下のいずれかの要件を満たす者。 ①学業成績が優秀な者。 ②高等学校内外の活動において特筆すべき能力や経験を有する者。 ③経済や経営の分野において強い学習意欲を持つ者。
	経営学科	

3. 外国人留学生の日本語能力に関する条件

外国人留学生は「1. 基本資格」および「2. 試験別資格」に加え、以下(1)～(3)のいずれかを取得していること。

(1) 日本語能力試験(JLPT)のN2または2級以上

(2) 日本留学試験(EJU)「日本語(読解・聴解・聴読解の合計)」で200点以上

試験区分	日本留学試験(EJU)の対象回
総合型選抜前期	2022年11月～2024年6月
総合型選抜中期・学校推薦型選抜	2023年6月～2024年6月

(3) 実用日本語検定(J.TEST)でD級500点以上

試験区分	実用日本語検定(J.TEST)
総合型選抜前期	2020年7月～2024年7月
総合型選抜中期	2020年11月～2024年9月
学校推薦型選抜	2020年9月～2024年9月

出願手続き



出願の流れ



STEP
01



必要書類を用意

- この冊子に記載された必要書類を用意します。試験区分や条件により提出する書類は異なります。
- 同封されている入学願書など、提出書類に必要事項を記入します。
- 事前課題レポートなどが課されている試験では、早めに作成に取りかかりましょう。



証明書の準備はお早めに！

調査書や高認合格成績証明書（高認合格者）、日本語能力に関する証明書（外国人留学生）は、発行するまでに1～2週間ほどかかることがあります。出願締切に間に合わないよう、早めに用意しましょう。

STEP
02



入学検定料の支払い

- p.31～32「入学検定料支払い方法」を見て、検定料を支払います。
- 右の二次元コードから検定料決済ページにアクセスし、受験者情報の入力・入試区分の選択などを行います。
- 検定料の支払方法を選択します。
コンビニ・銀行ATM(ペイジー)・クレジットカード・ネットバンキングから選んでください。
- 画面表示に従って、検定料を支払ってください。

検定料決済
ページ



STEP
03



必要書類の郵送

- 同封の出願用封筒に必要書類を入れ、郵便局窓口から「簡易書留」で郵送してください。



出願期間に注意！

検定料支払期間は、出願期間最終日の1日前に終了します。
書類は出願期間最終日【必着】であるため、余裕を持って郵便局窓口から発送しましょう。
ただし、出願期間最終日の10:00～14:00のみ、入試広報課窓口で出願書類の提出、検定料の支払いができます。

出願完了

STEP
04



受験票を受け取り、試験日に持参

- 受験票は、試験日5～6日前に郵便で届きます。試験前日になっても届かない場合は、入試広報課(044-988-1434)までお問い合わせください。

入学検定料

試験区分	検定料
総合型選抜前期	35,000円
総合型選抜中期	
学校推薦型選抜	

※検定料のほかにサービス利用料が必要です。支払情報登録時に確認してください。

(1)支払方法

p.31～32を参照してください。検定料の支払いが完了したら、入学願書の所定の位置に「支払方法」「支払日」を記入してください。

(2)検定料の返還

検定料を二重に払い込むなど誤って過剰に納入した場合に限り、返還します。（その他いかなる理由があっても返還できません）

返還についての不明点は、入試広報課〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

(3)被災した志願者に対する検定料免除について

本学では、被災された方々の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、火災あるいは地震、台風などの自然災害により被害を受けた志願者に対し、検定料を免除する措置を講じます。

手続方法などは本学ホームページ（トップページ → 受験生の方 → 大規模自然災害などにより被災した受験生の方へ）にてお知らせします。

出願についての注意

- 出願に際して提出された書類、記載事項に不正が認められた場合は、合格や入学を取り消すことがあります。
- 受理した出願書類は一切返還できません。
- 出願後の志望学部・学科の変更は原則として認めません。
- 検定料を支払期間内に入金しても、出願書類が期日までに到着しない場合は受け付けられません。
- 本学が定める出願資格について不明な点がある時は、出願前に入試広報課〔044-988-1434〕に確認してください。出願後に出願資格がないことが判明しても、検定料は返還できません。
- 総合型選抜（前期・中期）、学校推薦型選抜は専願制です。

受験時の配慮を希望する場合

病気・負傷や障がいのために受験の際に配慮を必要とする方には、その種類、程度に応じて、試験時間、問題用紙、解答用紙、諸注意の伝達、試験場などについて配慮を行っています。配慮を希望する場合には、各選抜の出願締切日の1カ月前までに入試広報課に連絡するとともに、出願時に「受験時の配慮希望申込書」（本学指定用紙・ダウンロードし、印刷のこと）を提出してください。配慮内容は、「申込書」の受理後、本学で検討を行い決定します。

また、修学上（入学後の大学生活など）の配慮についても、随時相談を受け付けていますので、疑問点やあらかじめ確認したいことがあれば、入試広報課〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

STEP 1 ガイダンスへアクセス

STEP 2 入試種別の選択・受験者情報の入力

クレジットカード・ネットバンキングの場合

STEP 3 検定料の支払い方法の選択

登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

インターネットでお支払い完了

クレジットカード

ネットバンキング

STEP 4 検定料の支払い

選択した決済代行業者の専用サイトで、画面表示に従って検定料を支払います。

ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国 1,000 行以上対応。
ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。



クレジットカード

VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、
Diners Clubのマークのあるクレジットカードで支払い
できます。



入学願書に必要事項を記入の上、大学へ郵送

入学願書 検定料欄に支払い方法・支払い日を記入の上、他の出願書類とともに大学へ郵送してください。詳細は学生募集要項「出願書類」ページを参照してください。

検定料支払いに関する
お問い合わせ先

和光大学 入試広報課 ☎044-988-1434
【受付時間】(月～土) 9:30～16:30

サービス利用料について

※検定料のほかに、サービス利用料が必要です。支払い情報登録時にご確認ください。
※検定料支払い申込みを複数回行う場合、サービス利用料はそれぞれ必要となります。

<https://www.guide.52school.com/guidance/pay-wako/>
大学の Web サイトからもアクセスできます。



画面に従って必要な情報を入力してください。

コンビニ・銀行ATM(ペイジー)の場合

STEP 3 検定料の支払い方法の選択

登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。



STEP 4 検定料の支払い情報の取得

コンビニ/銀行ATM(ペイジー)でのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。

コンビニ コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。

銀行ATM(ペイジー) 画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



STEP 5 検定料の支払い情報の記録

STEP 4 にて表示されたお支払い情報を記録します。 ※支払いの際に必ず必要な情報です。メモをとる・印刷する・スクリーンショットを保存するなどして必ず記録してください。

STEP 6 検定料の支払い

STEP 5 で記録したお支払い情報を持参し、下記いずれかのコンビニ(レジ、設置端末)・銀行ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取り、大切に保管してください。

コンビニ

銀行ATM(ペイジー)

セブン-イレブン

店頭レジ
インターネット代金支払い
お支払いに必要な情報
振込票番号

**デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストア**

店頭レジ
オンライン決済
お支払いに必要な情報
お客様番号

セイコーマート

店頭レジ
インターネット支払
お支払いに必要な情報
オンライン決済番号

**ローソン
ミニストップ**

Loppi
各種番号をお持ちの方
お支払いに必要な情報
・お支払い受付番号
・電話番号

ファミリーマート

マルチコピー機
代金支払い
お支払いに必要な情報
・収納番号の左5桁「20020」
・収納番号の右12桁

**Pay-easy
利用銀行ATM**

ペイジー
税金・料金払い込み
お支払いに必要な情報
・収納機関番号「58171」
・お客様番号 ・確認番号

最新のお支払い方法の情報は
右記をご確認ください。

コンビニ▶



銀行ATM▶



※銀行ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカード
で支払ってください。コンビニを利用する場合は現金で30万円までの支払
いとなります。

* 3月31日時点の情報です。最新の情報は大学のガイダンスページを必ずご確認ください。

入学願書に必要な事項を記入の上、大学へ郵送

入学願書 検定料欄に支払い方法・支払い日を記入の上、他の出願書類とともに大
学へ郵送してください。詳細は学生募集要項「出願書類」ページを参照してください。

出願書類

- 出願書類の不足あるいは内容に不備があった場合は受け付けられません。
不明点は事前に入試広報課〔044-988-1434〕まで問い合わせてください。
- 本学指定用紙は、全て同封されています。
- 書類は事前課題レポートを除き、全て黒ボールペンで記入してください。(鉛筆・消せるボールペンは不可)
誤った場合は修正液ではなく二重線で消し、分かりやすく記入し直してください。

※外国人留学生は、p.35の書類も併せて提出してください。

出願書類ダウンロード



本学ホームページ →
受験生の方 → 学部入試 →
学生募集要項・出願書類

高校コード一覧



○：提出必須 △：該当者のみ提出

No.	書類名	総合型選抜前期		総合型選抜中期	学校推薦型選抜
		授業体験方式	事前課題方式	小論文方式	共通
①	入学願書《志願票・受験票・写真票》《本学指定用紙》 ・志願票・受験票・写真票は切り離さずに提出してください。 ・受験票は大学にて願書受理後、出願者に郵送します。 ・写真票には写真(縦4cm×横3cm、カラー、上半身、正面、脱帽、無背景)を貼り付けてください。 ・高校コードは、右上の二次元コードより確認してください。			○	
②	調査書《厳封》またはこれに準ずるもの ・p.34の別表を参照して提出してください。			○	
③	活動報告書《本学指定用紙》 ・自筆で作成してください。 ・資格・検定などについて記載した場合は、資格取得証明書のコピー(A4用紙)を必ず添付してください。			○	
④	志望理由書《本学指定用紙》 ・自筆で作成してください。	○	○	○	—
⑤	【総合型選抜前期(事前課題方式[事前課題レポート形式])で受験する場合のみ】 事前課題レポート《表紙のみ本学指定用紙》 ・p.11~18「事前課題レポート課題・作成の手引き」を参照してレポートを作成してください。	—	△	—	—
⑥	【総合型選抜前期(事前課題方式[スクーリング形式])で受験する場合のみ】 出願許可書	—	△	—	—
⑦	推薦書《本学指定用紙》 ・p.34の別表を参照し、推薦者へ記入・押印を依頼してください。	—	—	—	○
⑧	課題作文《本学指定用紙》 ・p.23②・26③「課題作文について」を参照し、記入してください。	—	—	—	○
⑨	入学手続書類送付先宛名シール《本学指定用紙》 ・志望学科、郵便番号、住所、氏名を記入してください。			○	
⑩	【病気・負傷や障がいによる配慮希望者のみ】 受験時の配慮希望申込書《本学指定用紙・ダウンロードし印刷のこと》 ・p.30を参照してください。			△	
⑪	受験生アンケート				(任意提出)

■別表(調査書またはこれに準ずるもの)

出願者の区分	提出する書類	備考
高等学校など卒業(見込)者	調査書(厳封)	2025年3月卒業見込者については、卒業年次の1学期または前期までの成績が記載されたもの。 ※出願時点で、1学期または前期までの成績が記載された調査書が発行されない場合は、入試広報課までご連絡ください。
外国の高等学校などの卒業生	①卒業証明書(原本) ②成績証明書(原本)	出願資格に関わる出身高等学校などの発行による証明書(コピー不可)を提出してください。①は卒業証書ではありません。
高認合格者または合格見込者 旧検定合格者	①～③のいずれか(原本) ①高認合格成績証明書 ②高認合格見込成績証明書 ③旧検定合格成績証明書	学校推薦型選抜に出願する場合にのみ、免除科目について高等学校などの成績証明書を添付してください。

※指導要録の保存期間が経過した場合および廃校・被災、その他の事情により調査書などが得られない場合は、入試広報課〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

■別表(推薦書)

推薦者へ記入・押印を依頼してください。推薦者となれる方は以下の通りです。

出願者の区分	推薦者					
	出身学校の 学校長	出身学校のクラ スまたはクラブ などの担当教諭	(出身学校が 通信制の場合) 通学施設の長	予備校などの 長または講師	職場関係者な ど本人をよく 知っている者	日本語教育 施設の長 または教師
高等学校など卒業生	○	○(注)	○	—	—	—
高等学校など卒業 見込者						
自宅研修生・予備校生	○	○	○	○	—	—
社会人	○	○	○	—	○	—
高認合格者、高認合格 見込者、旧検定合格者	○	○	○	○	○	—
外国人留学生	○	○	○	—	○	○

(注) 指定校推薦の場合は出身学校の学校長(通信制の場合は通学施設の長を含む)からの推薦に限ります。

外国人留学生出願書類

- 外国人留学生は、以下の書類も必ず提出してください。
- 漢字を使用する場合は、日本の漢字を使用してください。

[訳文の提出について]

提出書類のうち、日本語または英語以外で記載されているものには、日本語の訳文を添付してください。
(志願者本人による作成可)

外国人留学生

No.	書類名
⑫	留学生用履歴書 《本学指定用紙・ダウンロードし、印刷のこと》 ・学歴(小学校～高等学校まで12年の課程に当たる学歴)欄には、出願資格に関わる出身学校を記載してください。
⑬	【該当者のみ】直近に所属した日本国内の専門学校・日本語学校などの成績証明書 《原本》 ・出席状況の分かるものを提出してください。
⑭	日本語能力に関する証明書 以下(1)～(3)のいずれかを提出してください。 (1)日本語能力試験(JLPT)「認定結果および成績に関する証明書」(N2または2級以上)の正本 (ハガキの「日本語能力試験 合否結果通知書」「日本語能力証明書」は提出しないでください) (2)日本留学試験(EJU)「日本語(読解、聴解・聴読解の合計得点)」で200点以上取得した下記証明書のいずれか(対象回はp.28参照) ①自分で印刷した「成績確認書」 ②「成績通知書」のコピー(正本は提出しないでください) ③「日本留学試験成績に関する証明書」の正本 (3)実用日本語検定(J.TEST)でD級500点以上を取得した成績表のコピー(対象回はp.28参照)
⑮	【日本国内在住者のみ】住民票の写し 《正本》(在留カードのコピーではありません) ・出願受付日より3カ月以内に発行されたもの。 ・記載事項として「国籍」「在留資格」「在留期限」「在留カードの番号」が記載されたもの。(マイナンバーカードの番号は記載しないでください) ※在留期間更新中のため、住民票に記載されている在留期間が最新でない場合には、住民票に加えて在留カード(両面)のコピーも添付してください。
⑯	【日本国外在住者のみ】パスポート(顔写真ページ)のコピー
⑰	【日本国外在住者のみ】保証人となる者の身分証明書 ・住民証明など、公的な証明書を提出してください。(コピー可)
⑱	【日本国外在住者のみ】財政保証書 ・留学中の学費、生活費を保証する証明書として「金融機関の預金残高証明書」「公的な収入証明書」などを提出してください。(コピー可)

合格発表・入学手続き

1. 合格発表

合格発表日の13時より、インターネットにより合否を確認することができます。

本学ホームページ（トップページ → 受験生の方 → オンライン合否照会）

- ①上記ホームページまたは右の二次元コードよりアクセスし、「オンライン合否照会」のリンクをクリックしてください。
- ②表示される画面に従って、操作を進めてください。
- ③オンライン合否照会システムの操作には、以下の情報が必要になります。

- ・受験番号(6桁)
- ・誕生日(4桁)

※このシステムによる照会結果は「合格通知」そのものではありません。合格者へは当日、「合格通知書」が発送されますので、その通知によってご確認ください。

※合否に関わるお問い合わせには、一切応じられません。



2. 入学手続き

合格者には、合格発表日に合格通知書と入学手続きに必要な書類を郵送します。合格したにも関わらず、合格発表の翌日から3日以内に届かない場合は、入試広報課（044-988-1434）までお問い合わせください。

入学手続き期限はp.2に記載された通りです。手続書類を送付する必要がありますので、期限までに学生納付金（p.37参照）を納入してください。

入学前プログラム

和光大学では総合型選抜前期・総合型選抜中期・学校推薦型選抜で入学する方への導入教育として「入学前プログラム」を実施しています。

入学予定の方々が、和光大学での学びについての理解を深めることによって、現在の所属学校などでの勉学の重要性を再認識し、社会や学問分野への興味関心を喚起することが目的です。プログラムは各学科ごとの特徴を生かした内容、方式をとっています。

学生納付金・奨学金など

1. 学生納付金

各選抜の入学手続期限までに学生納付金（入学手続時納入額）を納入してください。

学科・専修・コース	入学手続時納入額（前期分学費）					9月納入額（後期分学費）				初年次納入金額合計	
	入学金	前期分授業料	前期分施設設備資金	前期分実験実習費	保育士養成課程申請料	合計	後期分授業料	後期分施設設備資金	後期分実験実習費		合計
心理教育学科（心理学専修・子ども教育専修）	250,000円	450,000円	75,000円	—	—	775,000円	450,000円	75,000円	—	525,000円	1,300,000円
心理教育学科（子ども教育専修保育コース）				40,000円	30,000円	845,000円			—	525,000円	1,370,000円
人間科学科				—	—	775,000円			—	525,000円	1,300,000円
総合文化学科				—	—	775,000円			—	525,000円	1,300,000円
芸術学科				25,000円	—	800,000円			—	525,000円	1,350,000円
経済学科				—	—	775,000円			—	525,000円	1,300,000円
経営学科				—	—	775,000円			—	525,000円	1,300,000円

※「入学金」「心理教育学科子ども教育専修保育コースの実験実習費」「保育士養成課程申請料」は入学手続時のみ納入です。

※「授業料」「施設設備資金」「実験実習費（芸術学科のみ）」は半期（半年）ごとの納入です。

※教職課程の受講申請料は入学後、別途必要になります。

詳細は管財課経理係（044-989-7485）までお問い合わせください。

一度納入された学生納付金は返還できません。

2. 高等教育の修学支援新制度

経済的な理由により修学が困難な方を対象に、授業料・入学金の免除または減額と給付型奨学金の支給を行うことで、意欲ある学生の皆さんの「学び」を支援する制度です。

総合型選抜（前期・中期）・学校推薦型選抜の合格者で、入学前に本制度の予約申請手続きを行い、「日本学生支援機構給付奨学金採用候補者」となっている場合は、所定の手続きを経ることで、授業料などの納入時期が入学後まで猶予されます。手続方法などは追って本学ホームページ（トップページ → 受験生の方 → 高等教育の修学支援新制度）にてお知らせします。

詳細は入試広報課（044-988-1434）までお問い合わせください。

3. 私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生を対象に、審査の上授業料の一部を免除する制度です。希望者は入学後に申請してください。

授業料減免額：年額150,000円（2024年度実績）

募集時期：4月

申請条件（全ての条件を満たす者）

- ①在留資格が「留学」である者
- ②所定の成績・収入基準を満たす者
- ③その他減免規定の基準を満たす者

詳細は学生支援課（044-989-7490）までお問い合わせください。

4. 特待生制度

一般選抜前期（2科目選択方式／英・国方式）、一般選抜後期（英・国方式）のいずれかの試験で2科目合計200点満点中160点以上得点した方**全員**を特待生とするものです。

総合型選抜（前期・中期）・学校推薦型選抜で入学を決められた方も挑戦できます。特待生は、初年度の学費が90万円免除となり、2年次以降も優秀な成績をおさめた場合は、4年間で最大360万円免除されます。

詳細は入試広報課〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

5. 輝け！未来の和光ルビー 和光大学給付奨学金【入学前採用】

本学に入学したいという強い意志を持った方を応援する制度です。1年次の授業料が半額になります。申請者には書類審査の上、入学前に採否を通知します。

給付額：450,000円上限（後期分授業料）

対象：入学予定者（出願中でも申請可能）

※ただし外国人留学生は除く

採用人数：30名以内

選考方法：書類審査

申請方法：申請期間内に申請書類を簡易書留で郵送

申請期間：2025年1月上旬～2月中旬（予定）

選考基準：次の学力基準および家計基準を満たす者

【学力基準】高校3年2学期または前期までの学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上

＊高認（大検）合格者の学力基準については、別途お問い合わせください。

【家計基準】給与所得を含む世帯：主たる生計維持者の総収入金額が841万円以下

給与所得を含まない世帯：主たる生計維持者の総所得金額が355万円以下

本学ホームページ（トップページ → 受験生の方 → 輝け！未来の和光ルビー 和光大学給付奨学金〈入学前採用〉）から必要書類のダウンロードができます。

＊高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金）との併願・併用はできません。

＊特待生試験に合格した場合は、本奨学金の対象外となります。

＊入学後、学生支援課にて所定の手続きを行うことにより、正式決定となります。

詳細は学生支援課〔044-989-7490〕までお問い合わせください。

6. 被災した入学予定者に対する入学金・授業料免除について

本学では、被災された方々の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、2024年4月1日以降に火災あるいは地震、台風などの自然災害により被害を受けた2025年度入学者に対し、入学金・授業料を免除する措置を講じます。

手続方法などは本学ホームページ（トップページ → 受験生の方 → 大規模自然災害などにより被災した受験生の方へ）にてお知らせします。

詳細は学生支援課〔044-989-7490〕までお問い合わせください。

総合型選抜前期・中期 | 学校推薦型選抜 | の受験を考えている皆さんへ

受験しようと思ったら

入試対策をしよう！

「総合型選抜前期・中期」「学校推薦型選抜」は専願制です。

和光大学への入学を強く希望する方は、ぜひこの入試をご検討ください。

<事前準備>まずは情報を集めよう！

STEP
01

大学・志望学科・入試制度の理解を深める

「総合型選抜前期・中期」「学校推薦型選抜」は、入学を強く希望する受験生を対象とした専願制の選抜です。そのため、自身が受験する大学・学科・入試制度について深く理解している必要があります。

理解を深めるポイント

資料やWEBからも情報収集しよう
「大学案内」「授業内容一覧」のほか、ホームページやSNSなどもチェックしてみましょう。

オープンキャンパスや個別相談を活用しよう
オープンキャンパスの先生と話せるコーナーや総合相談コーナー、個別入試相談・キャンパス見学などを活用して、疑問点を解決しましょう！

STEP
02

アドミッションポリシー・求める人物像・ 選考基準・選考方法などを把握する

和光大学の各学科がそれぞれの選抜において、「どんな人物を求めているか」「どんな試験内容か」「何が評価されて点数化されるのか」はこの冊子に記載されています。受験準備を進める前に、しっかりと把握しておきましょう！

Point

自分の強みや経験と照らし合わせてみよう

自分の強みや経験と照らし合わせると、自分自身を振り返り、志望動機を深めることにつながります。

総合型選抜前期・中期を受ける場合は、以下も確認しよう！

総合型選抜前期
<授業体験方式>

「授業体験」の
タイトル・内容
志望学科の授業のタイトル・
内容についてあらかじめ調べ
たり、考えをまとめておいて
おくといいでしょう。

総合型選抜前期
<事前課題レポート形式>

「事前課題レポート作成
の手引き」
レポート作成にあたってのル
ール・注意点をしっかり確認
した上で、時間をかけてじっ
くり作成しましょう。

総合型選抜前期
<スクーリング形式>

「スクーリング形式」
受験の流れ
8月にスクーリングが実施さ
れるので、より早い時期から
レポート作成や面談の準備・
練習を行いましょ。

総合型選抜中期
<小論文方式>

「過去問題集」
過去問題集にある小論文形式
の問題を用いて、小論文を書
く練習をしておくといいでし
ょう。

<じっくり!丁寧に!> 出願書類を作成しよう!

STEP
03

「志望理由書」※1 「課題作文」※2 「活動報告書」などの作成

STEP1・STEP2で集めた情報をふまえて出願書類を作成します。これらの書類は面接時の参考資料となります。自分のこれまでの経験や考え、大学・学部・学科の理解度や志望度の高さが伝わるように、じっくりと作成しましょう。また、この後の面接試験対策として、送る前にコピーをとっておくことも忘れずに。

※1 総合型選抜前期・中期で受験する場合

※2 学校推薦型選抜で受験する場合

各項目をCheckしたら☑を入れよう！

● 事前準備

- STEP01**
- 入試制度を理解した
 - オープンキャンパスや個別入試相談で不明点を解消した

- STEP02**
- 求める人物像などを理解した
 - 試験方式を理解した

● 出願書類作成

- STEP03**
- 出願書類を丁寧に作成した
 - コピーをとり手元に保管した

● 試験の対策

- STEP04**
- 文章をまとめる練習をした
 - 実技の練習をした
 - 過去問題に取り組んだ

- STEP05**
- 志望動機を明確にした
 - 面接の練習をした

<本番に向けて> 試験の対策をしよう！

STEP
04

「授業体験とレポート作成」 「小論文」「実技」の対策

総合型選抜
前期

授業体験方式で
受験する方

総合型選抜
中期

小論文方式で
受験する方

学校推薦型
選抜

公募制で
受験する方

- 「総合型選抜前期（授業体験方式）」 「学校推薦型選抜（公募制）」では試験当日にそれぞれ「授業体験とレポート作成」「授業体験と実技」、「小論文」または「実技」の試験があります。
- 「総合型選抜中期（小論文方式）」では試験当日に「小論文」の試験があります。

Point

限られた時間の中で文章をまとめる練習をしよう

指示に従って文章を時間内にまとめる練習を積みましょう。書いた文章は必ず第三者にチェックしてもらいましょう。

コラージュ・デッサンの練習をしよう

オープンキャンパスの模擬授業を活用したり、高校の先生に協力してもらったりして、練習を積んでおきましょう。

過去問題に取り組もう

（学校推薦型選抜 公募制）
（総合型選抜中期）

過去問題集（本学ホームページから請求可）で傾向を把握しましょう。

STEP
05

面接の対策

「総合型選抜前期・中期」、「学校推薦型選抜」では必ず「面接」が課されます。「意欲」や「熱意」が伝わるよう、念入りに準備をしましょう。

オープンキャンパスでは

「30分で分かる！
入試対策」で
詳しく知ろう！



Point

「志望動機」「大学で何を学びたいか」「高校時代に頑張ったこと」など、よく聞かれる質問について考えておこう。

ただ質問されたことに返答するだけでなく、具体的な内容やエピソードも交えて話せるように準備しましょう。

提出書類に書いたことを振り返って、考えを深めておこう。

面接担当者は、提出書類を見ながら面接を進めます。内容について問われた時に、自信を持って答えられるようにしておきましょう。

高校などで「模擬面接」に取り組んで、面接の雰囲気慣れておこう。

高校の先生方などからアドバイスをもらって参考にしましょう。本番で緊張しても話せるように、何度も練習しておくことで安心です。

入試対策 Q&A

Q 面接は個人面接ですか？グループ面接ですか？

A 個人面接です。皆さんの話をじっくりと聞いていきますので、万全の準備をして臨みましょう。

Q 総合型選抜前期（授業体験方式）や学校推薦型選抜（公募制）の芸術学科「授業体験と実技」「実技」の科目では、どんな課題が出されますか？

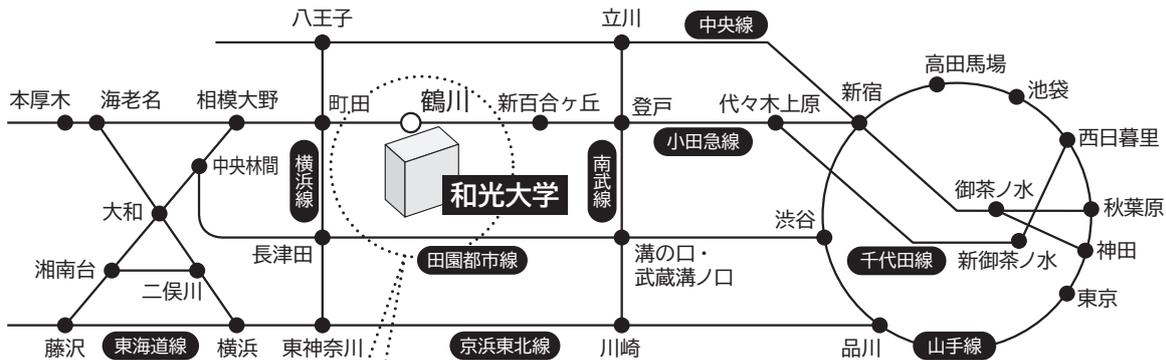
A 出願時に「コラージュ」または「デッサン」のいずれかを選択します。過去の出題内容については過去問題集（本学ホームページから請求可）に掲載されています。

アクセス

和光大学（小田急線／「鶴川」駅南口から徒歩約15分）

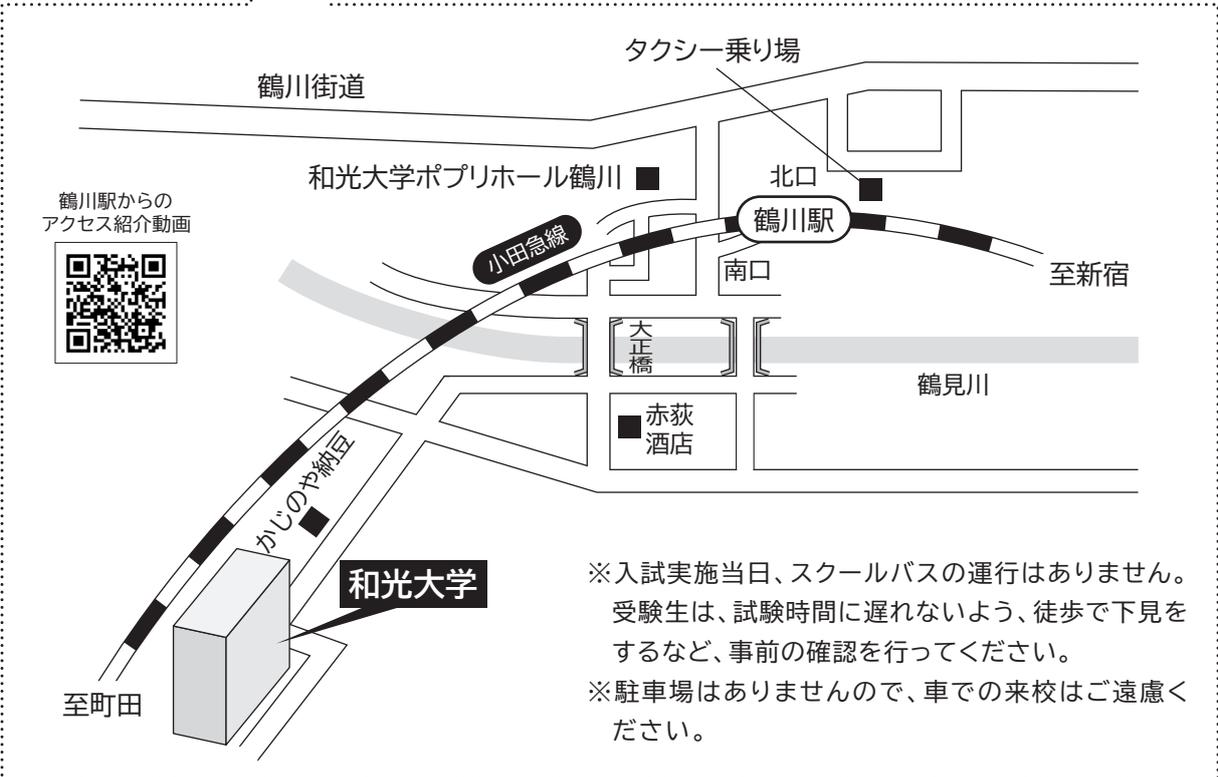
※鶴川駅から和光大学行きの路線バス運行はありませんのでご注意ください。

※「和光学園」行きの路線バスは和光大学には行きません（和光中学・高校行きです）。乗車しないようご注意ください。



〈所要時間〉(目安)

八王子	JR横浜線	25分	町田	小田急線	各停6分	新百合ヶ丘	小田急線	快速急行22分	新宿
横浜	JR横浜線	34分	相模大野	小田急線	各停12分	鶴川	小田急線	各停4分	渋谷
藤沢	小田急江ノ島線	快速急行21分	長津田	小田急線	各停6分	新百合ヶ丘	小田急線	快速急行15分	京王井の頭線
			横浜	小田急線	各停6分	新百合ヶ丘	小田急線	快速急行6分	登戸
			東神奈川	小田急線	各停6分	新百合ヶ丘	小田急線	快速急行6分	JR南武線
			川崎	小田急線	各停6分	新百合ヶ丘	小田急線	快速急行6分	28分
			品川	小田急線	各停6分	新百合ヶ丘	小田急線	快速急行6分	川崎



※入試実施当日、スクールバスの運行はありません。受験生は、試験時間に遅れないよう、徒歩で下見をするなど、事前の確認を行ってください。

※駐車場はありませんので、車での来校はご遠慮ください。

受験上の注意

- 試験時机上に置けるものは、受験票・筆記用具（鉛筆・シャープペンシル・消しゴムなど）のみです。
- 「面接」以外の科目は、試験開始から15分以上遅刻した場合、受験資格を失います。
- 食堂などは休業です。必要な方は昼食を各自で用意してください。
- 受験票を忘れたり紛失した場合は、試験当日に入試広報課で再発行します。身分を証明できるものを持参してください。
- 右の二次元コードより「受験に関わる最新情報」を必ず確認してください。



お問い合わせ

- 出願書類の書き方などの質問がある時
- 受験票を紛失した時
- 受験票が届かない時

受験票は、試験日の5～6日前に郵便で届きます。試験前日になっても届かない場合は必ずお問い合わせください。

- 入学手続書類が届かない時

合格発表の翌日から3日以内に届かない場合は必ずお問い合わせください。

なお、入学手続書類の不着および遅配を理由とする入学手続期限の延長はできません。必ず間に合うようにお問い合わせください。

入試広報課

TEL 044-988-1434



出願に関わる個人情報について

入学試験に関わって提出いただく個人情報につきましては、入学試験実施、入学手続に関わる業務および入試に関する統計処理に使用します。

なお、これらについて本学より当該業務の委託を受けた業者が、個人情報の全部または一部を使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

また、入試結果および成績については、出身学校の進路指導部に開示することがありますので、併せてご了承ください。

和光大学

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

ホームページ <https://www.wako.ac.jp/>

メール go@wako.ac.jp

入試広報課 月～土 9:30～16:30

TEL 044-988-1434

FAX 044-989-2241
